

# セキュリティ



セキュリティ機能について .....	9-2
暗証番号の変更 .....	9-3
操作暗証番号を変更する .....	9-3
PIN コードを変更する .....	9-3
PIN2 コードを変更する .....	9-3
暗証番号によるロック .....	9-4
デバイスロックを設定／解除する .....	9-4
PIN コード認証を設定／解除する .....	9-4
USIM 照合を設定／解除する .....	9-5
Mobile Tracker を利用する .....	9-6
メモリカードを暗号化する .....	9-6
お買い上げ時の状態に戻す (マスタークリア) .....	9-7
証明書を確認する .....	9-7

## セキュリティ機能について

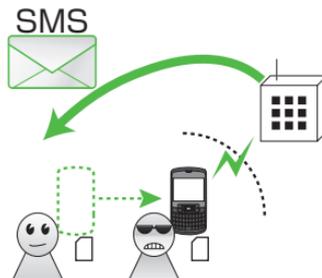
本機では、安全&安心にご使用いただくために、様々なセキュリティ機能をご用意しています。

### 暗証番号によるロック



ロックを解除しない限り、本機の実行を禁止／制限します。  
Windows Mobile 端末独自のデバイスロックの機能があります。他の携帯電話と同様に、PIN コード、USIM パスワードを使ったものがあります (P.9-4)。

### Mobile Tracker



本機が他の USIM で使用された場合に、登録したソフトバンク携帯電話に SMS が送信されます (P.9-6)。

### 暗号化



メモリーカードの内容を暗号化して保護します (P.9-6)。

### お買い上げ時の状態に戻す

連絡先などの登録情報を消去したり、各機能での設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます (P.9-7)。

## 暗証番号の変更

### 操作用暗証番号を変更する

お買い上げ時は、「0000」に設定されています。

- 1 «スタート»→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」→「次へ...」→「リセットパスワードの変更」
- 2 「古いパスワード」欄に現在の操作用暗証番号を入力
- 3 「新しいパスワード」欄に新しい操作用暗証番号（4桁）を入力
- 4 「新しいパスワードの確認」欄にもう一度新しい操作用暗証番号を入力→«完了»→«OK»

### PINコードを変更する

• PINコードを変更する場合には、「PINコード認証」を有効にします（☞P.9-4）。

- 1 «スタート»→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」→「SIMカード暗証番号（PIN）の変更」
- 2 「古い暗証番号（PIN）」欄に現在のPINコードを入力
- 3 「新しい暗証番号（PIN）」欄に新しいPINコード（4～8桁）を入力
- 4 「新しい暗証番号（PIN）の確認」欄にもう一度新しいPINコード（4～8桁）を入力→«完了»

### PIN2コードを変更する

- 1 «スタート»→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」→「暗証番号（PIN）2を変更する」
- 2 「古い暗証番号（PIN）」欄に現在のPIN2コードを入力
- 3 「新しい暗証番号（PIN）」欄に新しいPIN2コード（4～8桁）を入力
- 4 「新しい暗証番号（PIN）の確認」欄にもう一度新しいPIN2コード（4～8桁）を入力→«完了»

## 暗証番号によるロック

本機では、暗証番号によるロックの方法として次の方法を用意しています。

- デバイスロック
- PINコード認証
- USIM照合

### デバイスロックを設定／解除する

設定した時間経過したときや、 を長押しするか、ディスプレイ消灯時に、デバイスロック解除用パスワードの入力が必要になります。

• デバイスロック用パスワードを入力するまで、電話を受けるなど一部の操作以外行えません。

### 設定する

- 1 《スタート》→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」→「デバイスのロック」
- 2 「パスワード入力が必要になるまでの時間」にチェックをつけ、 で時間を選択

### 3 「パスワードの種類」欄で で種類を選択

- 4文字以上 32文字までの複雑な番号の組み合わせでパスワードを設定するとき  
「数字の簡易パスワード」
- 7文字以上、かつ英字、数字、区切り記号を少なくとも3文字含めたパスワードを設定するとき  
「強力な英数字のパスワード」

### 4 「パスワード」欄にデバイスロック解除用パスワードを入力

### 5 「パスワードの確認入力」欄に再度デバイスロック解除用パスワードを入力

### 6 《完了》→《はい》

- 一度設定すると、デバイスロックの設定を変更するときには、デバイスロックを解除する必要があります。

### 解除する

- 1 ホーム画面で《ロックの解除》
- 2 デバイスロック解除用パスワードを入力→《ロックの解除》

### PINコード認証を設定／解除する

PINコードはUSIMカードの暗証番号です。USIMカードについて詳しくは「USIMカードのお取り扱い」(P.1-6)を参照してください。

電源を入れるたびにPINコードによる認証をするようにしたい場合は、SIMカード暗証番号(PIN)を有効にします。

### 設定する

- 1 《スタート》→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」
- 2 「SIMカード暗証番号(PIN)を有効にする」
- 3 PINコードを入力→《完了》

### 解除する

PINコードまたはPIN2コードの入力を3回続けて間違えると、PINロックまたはPIN2ロックが設定され、本機の使用が制限されます。PINロックまたはPIN2ロックを解除するときは、次の操作を行います。

- 1 PIN ロック解除コード (PUK コード) の入力画面が表示されている状態で「ブロック解除コード」欄に PUK コードを入力
- 2 「新しい暗証番号 (PIN)」欄に新しい PIN コード / PIN2 コード (4 桁) を入力
- 3 「新しい暗証番号 (PIN) の確認」欄にもう一度新しい PIN コード / PIN2 コード (4 桁) を入力→《完了》→《OK》

#### 注意

- PIN ロック解除コードまたは PIN2 ロック解除コード (PUK/PUK2 コード) については、お問い合わせ先 (☎P.13-20) までご連絡ください。
- PIN ロック解除コードを 10 回続けて間違えると、USIM カードがロックされます (途中で電源を切っても連続として数えます)。
- USIM カードがロックされた場合、ロックを解除する方法はありません。お問い合わせ先(☎P.13-20)までご連絡ください。

## USIM 照合を設定／解除する

本機に他の USIM カードが取り付けられたとき、USIM パスワードを入力しないと使用できないように設定できます。

### 設定する

- 1 《スタート》→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」
- 2 「SIM のロックを有効にする」
- 3 USIM パスワード (4 桁の任意の番号) を入力→《完了》
- 4 再度 USIM パスワード (4 ~ 8 桁の任意の番号) を入力→《完了》

- USIM パスワードとは、USIM カードの認証に使用する専用のパスワードです。USIM パスワードが一致すれば、他の USIM カードでも本機を使用できます。USIM パスワードは、SIM のロックを有効にするたびに変更できます。

## 解除する

- 1 USIM パスワード入力画面で USIM パスワードを入力
- 2 《完了》

## Mobile Tracker を利用する

本機が他の USIM で使用された場合に、登録したソフトバンク携帯電話に SMS が送信されます。

### 注意

・USIM を抜いて本機を知人に貸与する前には、必ず Mobile Tracker を解除してください。解除しないと、事前に設定されたソフトバンク携帯電話番号宛に知人の個人情報が転送される可能性があります。

## 設定する

- 1 《スタート》→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」→「次へ...」→「Mobile Tracker」
- 2 操作暗証番号を入力→《完了》
- 3 「Mobile Tracker を有効にする」にチェックをつける

- 4 「受信者」欄→「あて先」欄に SMS の送信先とする電話番号を、+（国際コード）、国番号、電話番号を全桁（先頭の 0 を除いた市外局番を含む）で入力

・送信先を 2 件まで入力できます。

- 5 「送信者」欄に送信者名を入力→《完了》
- 6 メッセージを確認→《はい》→《OK》

## 解除する

- 1 《スタート》→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」→「次へ...」→「Mobile Tracker」
- 2 操作暗証番号を入力→《完了》
- 3 「Mobile Tracker を有効にする」のチェックを外す→《完了》

## メモ리카ードを暗号化する

ファイルをメモ리카ードに保存する際、ファイルを暗号化するように設定します。

- 1 《スタート》→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」→「暗号化」
- 2 「メモ리카ード内のファイルを暗号化する」にチェックをつける→《完了》

### 注意

・本機で暗号化されたファイルは、本機でのみ開くことができます。他の端末（XO1SC も含む）やパソコンなどで開くことはできません。  
・マスタークリアをすると、メモ리카ード内の暗号化されたファイルは一切読み取ることができなくなります。マスタークリアする前に、暗号化されたファイルを ActiveSync<sup>®</sup> または Windows Mobile<sup>®</sup> デバイスセンターでパソコンに保存してください。

## お買い上げ時の状態に戻す (マスタークリア)

データフォルダ、メール、本機の連絡先、予定表、ユーザー辞書の登録内容を消去できます。すべてまとめて消去することもできます。

1 《スタート》→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」→「次へ...」→「マスタークリア」

2 操作暗証番号を入力→《完了》→《はい》

- メモリカードが挿入されている場合は、《はい》を選択する前に「デバイス」／「メモリカード」／「デバイスとメモリカード」を選択します。

• 削除される本体メモリのデータは以下のとおりです。

- Outlook、SoftBank メールに保存されているメッセージ
- 連絡先、仕事、予定表の内容
- お客様が撮影し、本体メモリに保存されている静止画／動画
- お客様がインストールしたプログラム
- その他、お買い上げ以降に登録されたすべてのデータおよび設定内容
- USIM カードに登録されている連絡先や SMS は削除されません。

### 注意

- マスタークリアをすると、本機にインストールしたプログラム、入力したデータ、カスタマイズした設定などはすべて失われます。必要に応じてメモを取ったり、データをバックアップすることをおすすめします。
- マスタークリアをすると、メモリカード内の暗号化されたファイルは一切読み取ることができなくなります。マスタークリアする前に、暗号化されたファイルを ActiveSync<sup>®</sup> または Windows Mobile<sup>®</sup> デバイスセンターでパソコンに保存してください。

## 証明書を確認する

本機に保存されている個人証明書、中間証明書、ルート証明書の内容を確認することができます。

- 1 《スタート》→「設定」→「次へ...」→「セキュリティ」→「証明書」
- 2 項目を選択→証明書を選擇

# メモ

A series of horizontal dotted lines for writing notes.